

# 鳥取砂丘コナン空港と周辺観光地等を結ぶ 二次交通改善活動プラットフォーム

## 令和6年度 第1回全体会議資料

---

2024年9月6日（金）

- (1) 全体像確認及び今年度の取組み内容 ...資料1、2
- (2) ANA 鳥取版旅CUBEの取組状況 ...資料3（別冊）
- (3) 令和6年度「共創・MaaS実証プロジェクト」について ...資料4

資料 1

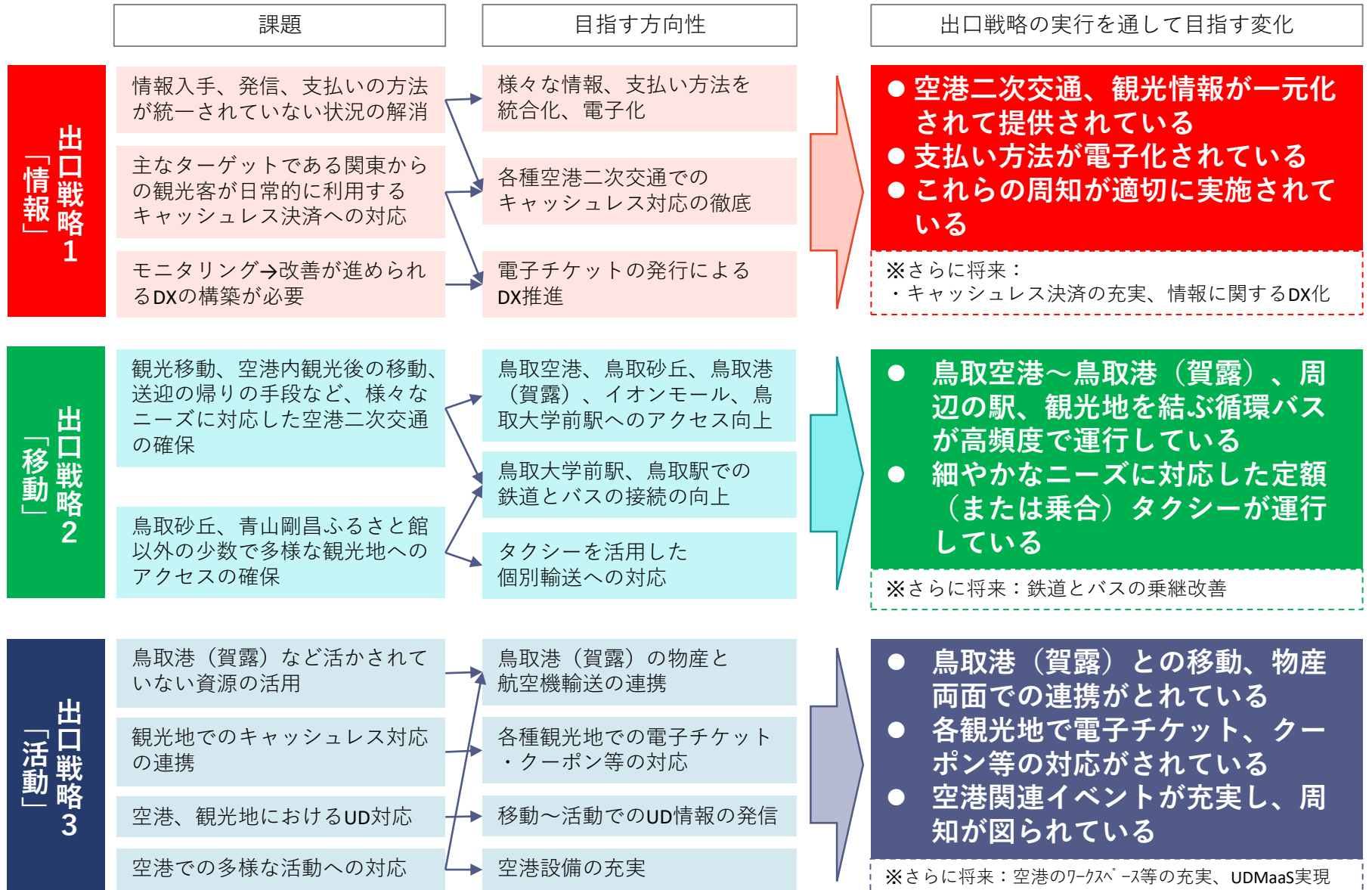
## 地域交通戦略の全体像（おさらい）

---

P.2～8

# ① 空港二次交通の課題と出口戦略・目指す変化

(令和4年度とりまとめ)



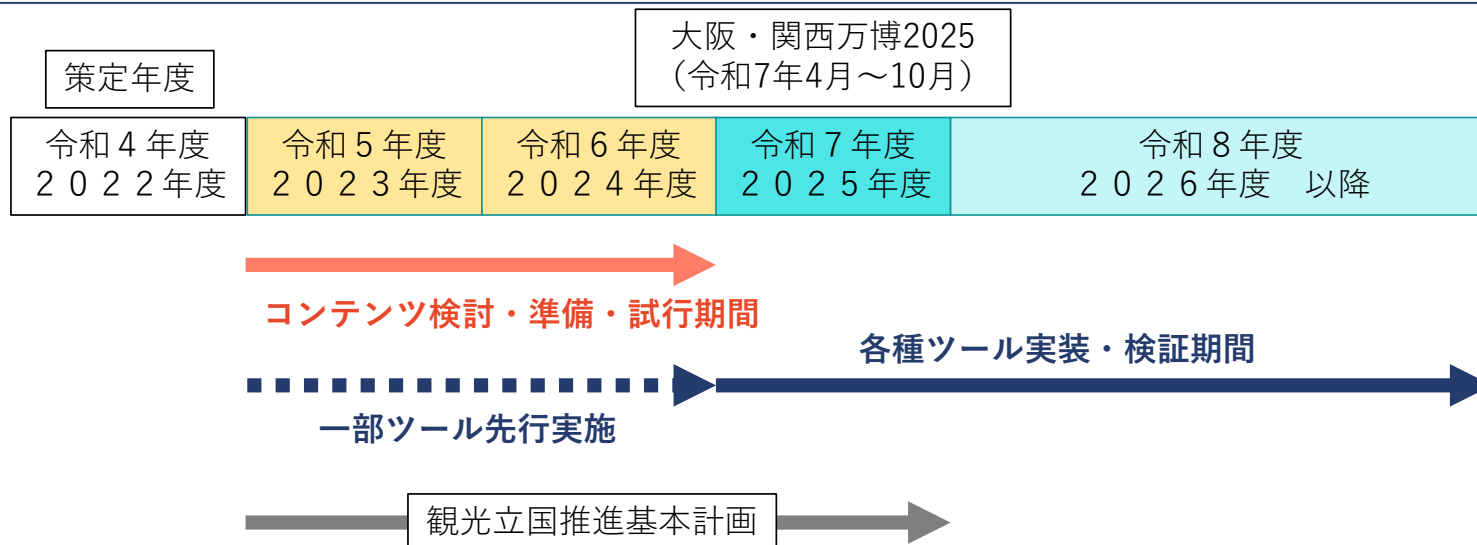
## ② 出口戦略の全体像

### 民間企業が主導となるプラットフォームの創設（令和4年度）

- 航空会社、県内交通事業者を含む地元・民間・学術・行政等の幅広い機関を構成員とした「鳥取砂丘コナン空港と周辺観光地等を結ぶ二次交通改善活動プラットフォーム」を設置した。
- 空港二次交通の利便性向上をはじめ、鳥取方式の観光型MaaS等の実施に向けた「鳥取砂丘コナン空港航空機利用・地域交通戦略」を策定した。

### 令和5年度以降の取組スケジュール

- 2025年の大阪・関西万博をマイルストーンとして、戦略に盛り込んだ項目・内容を一つでも多く実装することを目指す！



国は、令和7（2025）年を目標とし、新型コロナウイルス流行前（令和元（2019）年）訪日外国人旅行者数の過去最多（令和元（2019）年の3,188万人）の更新を目指すなど、積極的な姿勢を打ち出している。

# ② 出口戦略の全体像

## 出口戦略の全体像（一連の観光移動におけるイメージ）



### 出口戦略1：「情報」～情報や支払い方法の統合～

○情報プラットフォームの構築による、様々な情報、支払い方法の統合化、電子化  
一連の案内を ANA空港アクセスナビで案内

ANA SKY WEB  
または  
ANAアプリ

STEP 1 STEP 2 STEP 3

情報プラットフォーム  
(ホームページ)へ案内

交通機関、観光地関連の  
電子チケットへ誘導

- 情報プラットフォームの構築
- 空港二次交通、観光地情報の案内一元化
- 各種電子チケットを発行

チケット購入画面      スマートフォン対応QR表示画面

### 出口戦略2：「移動」～空港二次交通の新規構築～

- 空港～鳥大前駅～イオン～砂丘～鳥取駅等をつなぐ空港連絡バスの見直し、拡充（空港の発着時刻によらない運行とし、空港機能向上と連携）
- 鳥取港（賀露）【食】へのアクセス向上
- 鉄道とバスとの接続を強化し、広域移動へ対応

### 出口戦略3：「活動」～観光地と空港二次交通の連携～

- 鳥取港（賀露）の物産と航空機輸送の連携
- 各種観光地での電子チケット・クーポン等の対応（マイル、ポイント付与など）
- 観光地におけるUD対応（鳥取砂丘の車椅子等）の積極発信、空港二次交通との連携

3つの出口戦略が相互に連携し、情報でつながることで、データが蓄積・フィードバックされ、更なる利便性の向上を目指す（DXの推進）

## ② 出口戦略の全体像

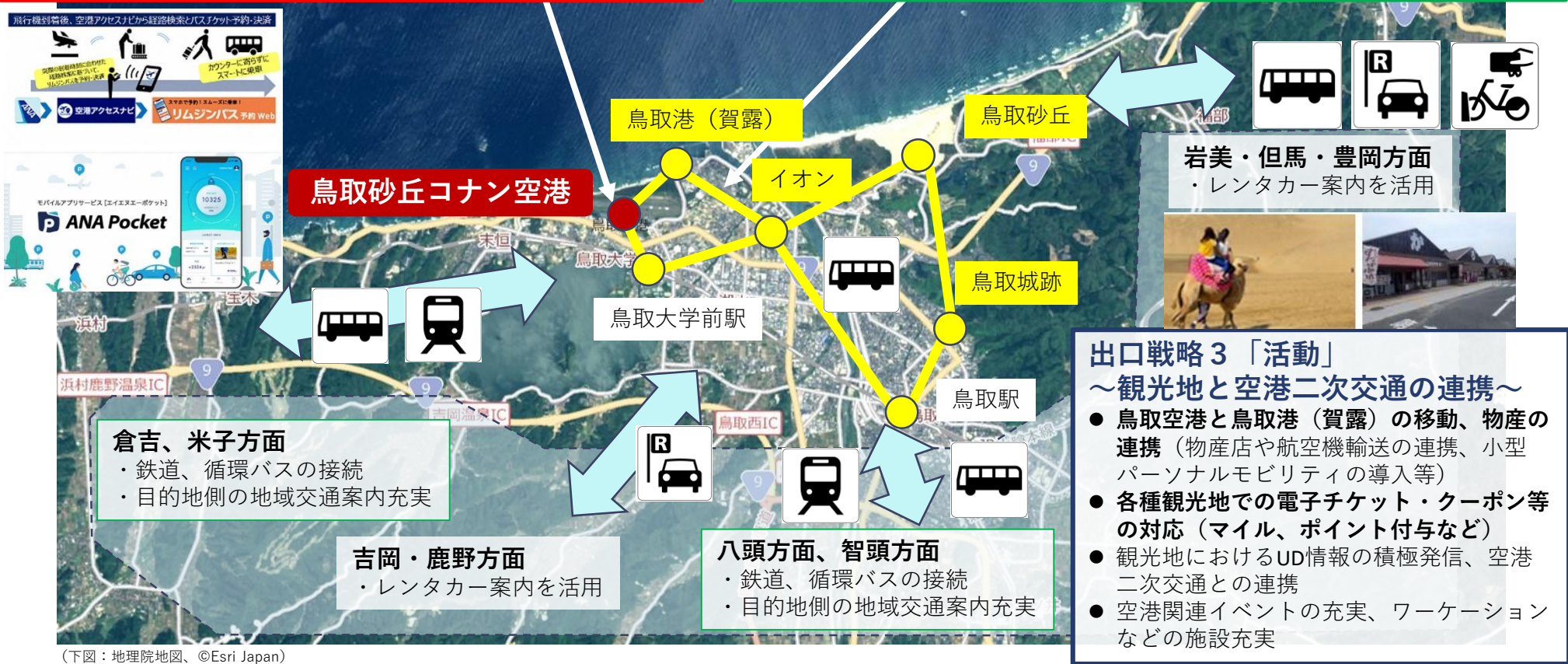
### 出口戦略の全体像（空港周辺での取組イメージ）

#### 出口戦略1「情報」～情報や支払い方法の統合～

- ✓ ANAアプリ、情報プラットフォーム（ホームページ）を中心とした**情報、予約・支払いの一元化、電子チケット等の構築**
- ✓ **インセンティブ（ポイントやクーポン）**付与等によるお徳感の創出
- ✓ 空港二次交通の案内強化、空港関連イベントの電子チケット化などによる**案内充実**

#### 出口戦略2「移動」～空港二次交通の新規構築～

- ・ 鳥取空港～鳥大前駅～イオンモール鳥取北～鳥取砂丘～鳥取駅等をつなぐ**8の字循環路線等の運行**
- **空港の発着時刻によらない運行**とし、空港機能向上と連携
- ・ 鳥取駅、鳥取大学前駅、周辺観光地をターゲットとした定額（又は乗合）タクシーの運行
- ・ 鉄道とバスとの接続を強化し、広域移動へ対応



### ③令和5年度の取組み結果（取組み実施に至ったもの）

#### 出口戦略ごとの取組内容

		検査・準備期間		本格実装・検証期間	
		一部ツール先行実装			
	取組み内容	R5年度 2023	R6年度 2024	R7年度 2025	R8年度 2026以降
「情報」 出口戦略1	情報プラットフォーム（ホームページ）の構築	内容検討 使用システム選定	システム構築 試行期間	実装、適宜改善	
	各交通事業者、観光地の電子チケットの構築	チケット内容検討 参加事業者調整	システム構築 試行期間	実装、適宜改善	
	情報プラットフォーム（ホームページ）、観光情報等の周知強化	案内方法、媒体の検討	バナー広告掲載、空港HP改修、PR動画作成・発信		
「移動」 出口戦略2	空港、砂丘、イオン、鳥取大学前駅等を結ぶ8の字循環線の運行	かっこ空港ロードでの試行運行 路線検討	各種協議、申請 準備、実験、一部試行期間	試行運行	本格運行
	周辺鉄道駅、観光地をターゲットとした定額（又は乗合）タクシーの運行	運行内容検討 参加事業者調整	許認可申請 法定会議	参画事業者による サービス開始、適宜拡大	
「活動」 出口戦略3	鳥取港（賀露）と鳥取空港の連携強化	連携方法検討	事業者間調整	サービス実装	
	各種観光地での電子チケット・クーポン等の対応	チケット内容検討 参加事業者調整	システム構築 試行期間	参画事業者による 試行運用	本格実装
	UD情報の発信、ANA空港アクセスナビへの反映	空港UD診断 周知方法検討	先行発信	内容充実、拡大	
	空港での食、物産、ワークスペース等の充実	内容検討、早期実装が可能な取組み確認	一部先行実施	内容充実、拡大	

#### 令和5年度の取組み結果

##### 出口戦略1「情報」

- ANAが提供する「旅CUBE」の導入
- 空港連絡バスの電子チケットの搭載
- 空港HP改善（ANA「旅CUBE」との連携開始）
- フライト情報の掲示によるタクシーとの連携
- タクシーの定額チケットに関する検討

ANA「旅CUBE」を中心に、情報提供の充実、各種HPと連携した発信の基盤が整った

##### 出口戦略2「移動」

- カーシェアの導入（令和5年12月～）
- 空港乗入バス路線のニーズ検証、必要に応じた見直し
- バスロケーションシステム「バスカタ！」の導入

移動手段充実の一環として、カーシェアを実装  
バス、タクシーの見直しに向けて引き続き検討中

##### 出口戦略3「活動」

- 空港と鳥取港を結ぶ電動キックボードの試乗会開催  
→令和6年春の実証実験を経て現在稼働中
- 空港と鳥取港を結ぶ新たな交通手段の導入  
→令和6年3月にシャトルバス実証運行を実施

移動手段充実の一環として、電動キックボードを導入  
新たな交通手段（シャトルバス）は令和6年度の共創事業で引き続き検証

# ④ 令和6年度の取組み内容

## 出口戦略ごとの取組内容

		検討・準備期間		本格実装・検証期間	
		R5年度 2023	R6年度 2024	R7年度 2025	R8年度 2026以降
「情報」 出口戦略1	情報プラットフォーム (ホームページ)の構築	内容検討 使用システム選定	システム構築 試行期間 二次交通紹介チラシを先行作成	実装、適宜改善	
	各交通事業者、観光地の 電子チケットの構築	チケット内容検討 参加事業者調整	システム構築 試行期間 空港イベント等の電子化を先行実施	実装、適宜改善	
	情報プラットフォーム (ホームページ)、観光 情報等の周知強化	案内方法、媒体 の検討	バナー広告掲載、空港HP改修、PR動画作成・発信 二次交通紹介、空港イベント等のHP案内充実		
「移動」 出口戦略2	空港、砂丘、イオン、鳥 取大学前駅等を結ぶ8 の字循環線の運行	かっこ空港ロード での試行運行 路線検討	各種協議、申請 準備、実験、一部試行期間	試行運行 本格運行	
	周辺鉄道駅、観光地をタ ーゲットとした定額(又 は乗合)タクシーの運行	運行内容検討 参加事業者調整	許認可申請 法定会議	参画事業者による サービス開始、適宜拡大	
「活動」 出口戦略3	鳥取港(賀露)と鳥取空 港の連携強化	連携方法検討	事業者間調整	サービス実装	
	各種観光地での電子チ ケット・クーポン等の対 応	チケット内容検討 参加事業者調整	システム構築 試行期間	参画事業者による 試行運用 本格実装	
	UD情報の発信、ANA空 港アクセスナビへの反 映	空港UD診断 周知方法検討	先行発信	内容充実、拡大	
	空港での食、物産、ワー クスペース等の充実	内容検討、早期実装が 可能な取組み確認	一部先行実施	内容充実、拡大 食、物産のイベント等の実施、案内充実	

## 令和6年度(2024)の主な取組

- 各出口戦略で作業部会を設置し、個別協議を行い、取組を推進
- 2025(令和7)年大阪・関西万博をマイルストーンとして、戦略に盛り込んだ項目・内容を一つでも多く実装することを目指す!

### 出口戦略1「情報」

- ANAが提供する「旅CUBE」の拡大、鳥取版の検討  
✓ モデルコース、お得なチケット、観光情報等の提供
- 空港HP改善(ANA「旅CUBE」との連携の拡充)
- ANA「旅CUBE」と各観光HPとの連携
- タクシー(複数社化等)に関する調整  
→資料3にてANAより報告

### 出口戦略2「移動」

- 【共創事業】空港～鳥取港間のシャトルバス実証運行  
→資料4にて説明
- 空港乗入バス路線のニーズ検証、必要に応じた見直し
- 空港周辺のバスマップの作成、掲示  
→資料2にて説明

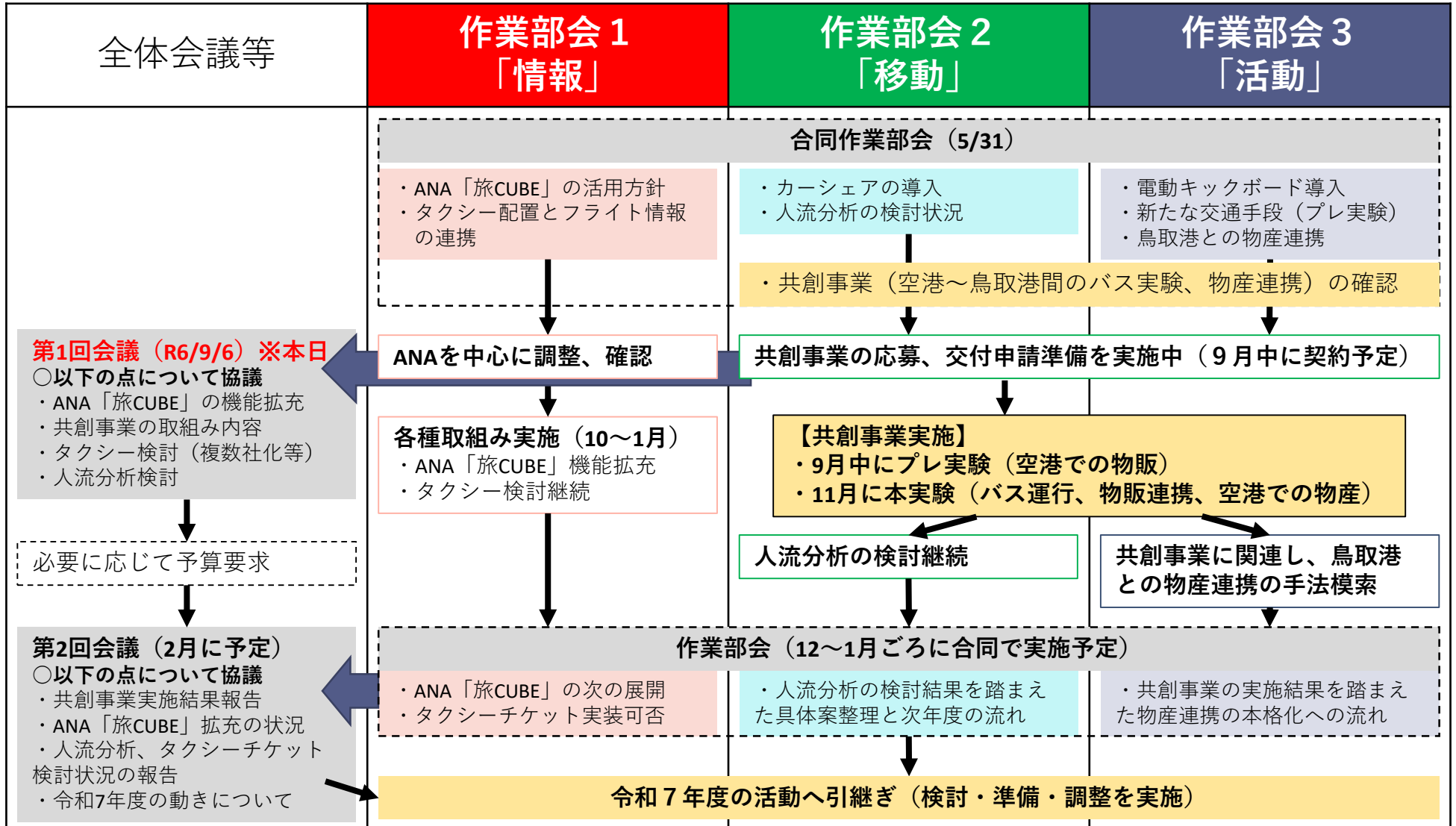
### 出口戦略3「活動」

- 【共創事業】空港と鳥取港の物産の連携  
→資料4にて説明
- 共創事業に関連し、鳥取空港と鳥取港(賀露)の物産連携の強化策(試食、カタログ販売等)の検討
- 電動キックボードの導入(実施中)  
→資料2にて説明



# ⑤令和6年度の全体スケジュール

- 令和6年度は、ANA「旅CUBE」の機能拡大、共創事業（空港～鳥取港間の移動、物産連携）が取組みの主となる。
- 機能拡大、共創事業の実施を踏まえ、各作業部会で今後の方向性を議論し、年明けの全体会議で次年度の進め方を提示する



資料 2

## 令和 6 年度の取組み内容（情報、移動、活動）

---

P.10～19

## 出口戦略1 「情報」

資料3 詳細

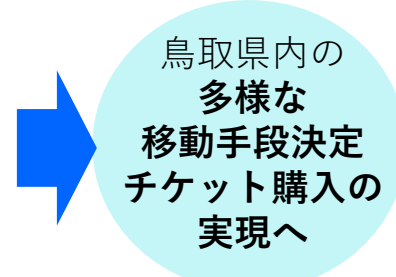
### (1) ANA「旅CUBE」との連携及び「旅CUBE鳥取版」の検討

- 情報プラットフォームとして、多様な移動・活動の連携を図るため、ANA「旅CUBE」を鳥取版として活用できるように拡張する。

実施主体 ANA,空港ビル,交通事業者,関係者,行政

実施時期 令和6年度 (連携、拡充検討し実施)

ANAと協議・準備中 (観光連携の調整)



例) 県内各種交通の取り扱い (バス、タクシー、その他)  
クーポンや観光チケットの取り扱い (情報検索や事前購入、キャッシュレス)

#### 【検討・調整状況メモ】

- 米子空港連携**
  - 米子鬼太郎空港連絡バスのデジタル乗車券運用開始。
- 鳥取空港HP連携**
  - 3月中には実施済み。
- 鳥取空港・旅CUBEのタクシー連携拡大**
  - タクシーの複数社化や全体連携の検討。

### (2) アナログ方式による効果的なタクシー配置

- 現在は、メールで前日に情報共有している航空便別の搭乗数情報について、今後は、当日の最新情報を関係者が簡単に確認できるように鳥取空港内に情報メモを掲示 (アナログ) する取組も準備中である。これによって、到着客数の多い便に対して、多くのタクシー配備などが可能になる。

実施主体 空港ビル

実施時期 令和6年1月～ (実施)

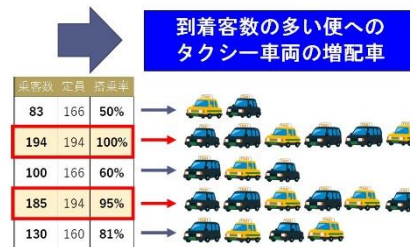
設置・運用済み



到着便の乗客数の状況開示 (情報共有イメージ)

令和5年11月〇日

便名	機種	出発地	到着地	出発時間	到着時間	備考
ANA 291	738	東京 (羽田)	鳥取	6:25	7:45	到着済み
ANA 293	321	東京 (羽田)	鳥取	9:10	10:30	到着予定
ANA 295	738	東京 (羽田)	鳥取	13:25	14:45	到着予定
ANA 297	321	東京 (羽田)	鳥取	16:25	17:45	到着予定
ANA 299	32L	東京 (羽田)	鳥取	19:15	20:35	到着予定



タクシー乗場

## 出口戦略2 「移動」

### (1) カーシェアの取組

- 令和5年12月からカーシェアとして、タイムズ（カーシェアリングサービス）の運用が始まり、アプリ等で予約し利用可能となる（利用状況にもよるが20台程度まで利用可能）。

実施主体	タイムズ、空港ビル
実施時期	令和5年12月～（実施） <span style="background-color: #8B4513; color: white; padding: 2px;">開始済み</span>



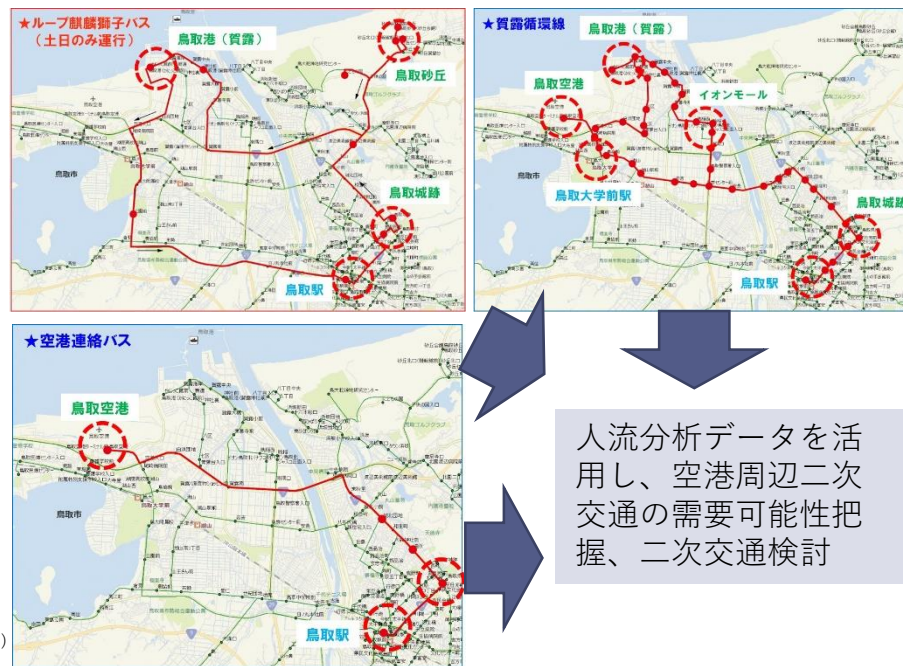
(出典：タイムズカーHP)

### (2) 人流分析→二次交通検証・改善

- 人流分析データを活用し、空港周辺二次交通の需要可能性把握、二次交通路線等検証・改善を図る（例：将来的なループ麒麟獅子の路線見直し、賀露循環の増便対応、既存路線・手段の見直し等）。

実施主体	空港ビル、交通事業者、行政
実施時期	現在データ分析（令和6年度検討、実施）

コロナ明けデータ  
(令和5年11月) で分析中

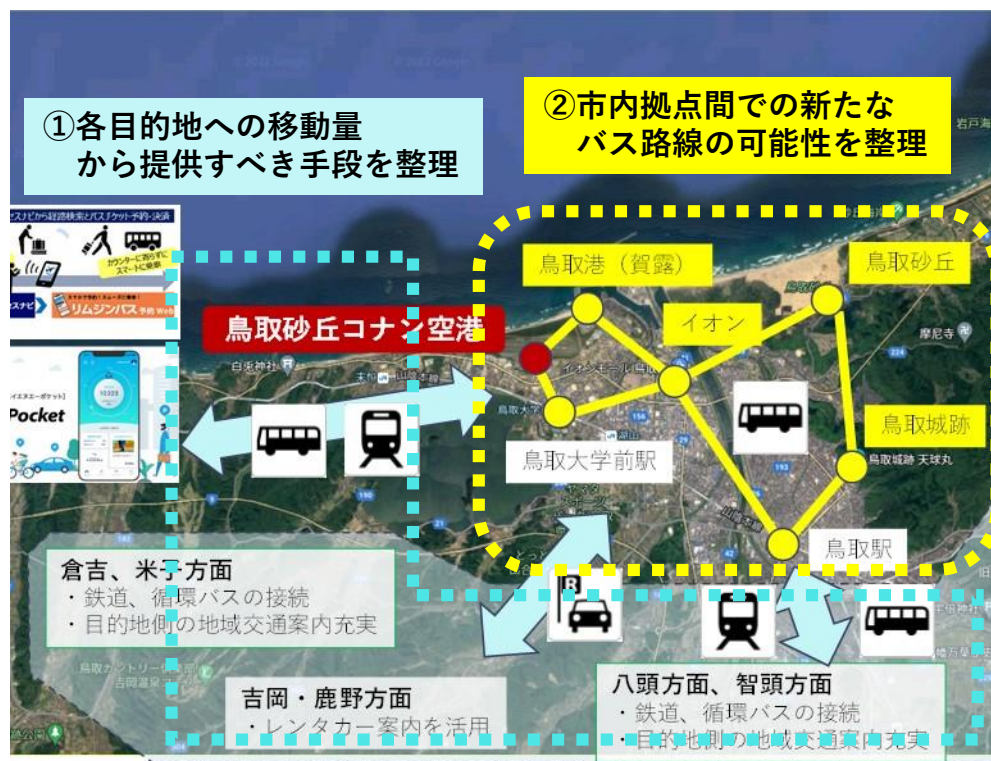


人流分析データを活用し、空港周辺二次交通の需要可能性把握、二次交通検討

(下図：©Esri Japan)

## ■ 2つの検討軸

<p>① 空港から県内各地の観光地を結ぶ移動手段の確保、提供</p>	<p>目的地ごとの移動量、時間帯を把握し、望ましい移動手段と現在の供給とのギャップ、施策の方向性を整理</p>
<p>② 空港、港、砂丘、駅等を結ぶ移動手段の確保</p>	<p>空港利用者、市民を含め、市内拠点間の移動量より、市内拠点間を結ぶ需要を把握し、既存バスの活用、新規路線の可能性を整理</p>



## ■ 分析使用データの概要

<p>データ期間</p>	<p>2023年11月の1か月間 (平休それぞれの1日平均移動量)</p>
<p>データ対象</p>	<p>鳥取県内で発地、着地とする移動 ※航空機利用の場合、鳥取空港を発地、着地</p>
<p>把握項目</p>	<p>居住地（都道府県） 年代、性別 移動の時間帯 移動目的 移動手段（鉄道、自動車類、徒歩）</p>
<p>データ出所</p>	<p>(株)GEOTRA社より購入 ※auユーザーの移動履歴より取得、日本国民の25%程度が対象であり、携帯のGPSデータを活用した人流データの中でも取得率が高い</p>
<p>データの信頼性</p>	<p>2023年11月の平休別東京利用者数と比較し、実績値と推計値の誤差は1割程度であったため、高い精度と言える</p>

## ■検討軸ごとの課題認識、分析の視点、施策の方向性

	①空港から県内各地の観光地を結ぶ 移動手段の確保、提供	②空港、港、砂丘、駅等を結ぶ 移動手段の確保
現状、問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 空港からの連絡バスは鳥取駅、倉吉方面の2路線、鳥取砂丘をはじめ県内に点在する観光地にはタクシーやレンタカー、公共交通の乗継によるアクセスが必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市内の上記拠点を結ぶ公共交通は主に路線バスとなるが、鳥取空港～鳥取港～鳥取砂丘など、手薄な区間が存在（他は既存路線バス、空港連絡バスが運行）</li> </ul>
課題認識	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 空港から各観光地への移動手段の設定と実装に向けた調整が必要と考えられ、そのためには各観光地への移動量、時間帯等の実態把握が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 空港周辺の拠点間で移動の多い部分は、バス運行の具体検討が必要と考えられ、そのためにはどの区間、拠点間で移動が多く見られるかの把握が必要</li> </ul>
人流分析の視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 鳥取空港発の移動の目的地（鳥取駅及び県内観光地）の整理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市内拠点間の移動量の整理</li> </ul>
現在想定する 分析結果、 施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 鳥取市内を除き、<b>県内に点在する観光地への少量で多様な移動</b>が発生             <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 定額タクシー、タクシーチケット電子化など、ANA「旅CUBE」と連携した取組み（調整中含む）が望ましいと考えられる</li> <li>➢ 今後、時間帯別の移動状況、移動出発時刻（空港滞在時間）等を整理し、料金面、運用面の具体的な提案を行い、タクシー事業者、ANA等と協議</li> </ul> </li> <li>● <b>米子、境港方面へのまとまった需要</b>を確認             <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 鳥取大学前駅での鉄道の乗継、空港～鳥取大前駅までのシャトルバスなど検討</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 鳥取空港⇄鳥取港、鳥取港⇄鳥取砂丘、鳥取港⇄イオンモール鳥取北など、<b>路線バスの本数が少ない、あるいは直通路線がない区間での需要</b>が見られる             <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 新たな路線、賀露循環やループ麒麟獅子等既存路線の活用（改善）による利便性向上が考えられる</li> <li>➢ 鳥取港と各拠点を結ぶ移動が多いことから、空港、鳥取港、周辺観光地を結ぶバス路線案内を空港でも行うことが考えられる</li> </ul> </li> </ul>

# 人流分析の検討状況

## ①鳥取空港発の移動の目的地（鳥取駅及び県内観光地）の整理

- 航空便の到着に合わせて県内各観光地に移動、鳥取市内と米子・境港方面が多い。
- 空港連絡バスで直通ができない目的地は来訪が少ない傾向 → タクシーが必要に当てはまり、タクシーチケットの可能性
- イオンモール鳥取北は賀露循環で移動できるが、特に平日は鳥取空港からの移動が多い → 市内拠点間でのバス運行の可能性
- 12～13、16、19時台など到着便の時間帯以外でも空港発移動が見られる → 航空機の運行時間帯によらないバス運行の可能性

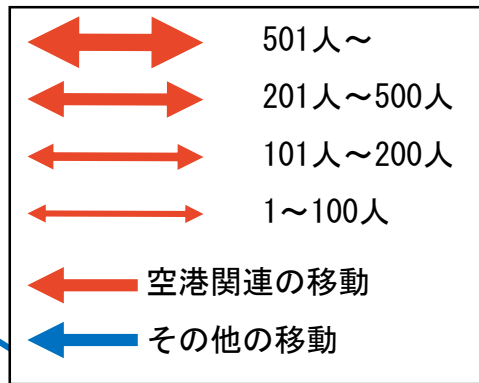
	東京からの便		1便 (8:15着)		2便 (10:25着)		3便 (14:40着)		第4便 (17:45着)		第5便 (20:30着)		合計					
	観光目的地	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台			18時台	19時台	20時台	21時台
鳥取市内	鳥取駅	7	0	0	13	2	0	0	13	28	7	30	4	0	15	9	128	空港連絡バス
	鳥取砂丘	0	3	0	4	5	2	0	7	0	0	0	0	0	0	0	21	—
	鳥取港	0	0	3	6	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	賀露循環線
	イオンモール鳥取北	0	0	0	0	3	4	10	5	0	0	0	6	5	0	0	33	賀露循環線
	鳥取大学前駅	2	0	2	0	2	0	0	0	0	0	2	0	3	0	0	10	—
	鳥取城跡	0	0	4	2	0	6	0	0	0	3	0	0	0	0	0	14	空港連絡バス
県東部	浦富海岸	0	0	0	0	0	0	0	0	7	4	0	0	0	0	11	—	
	大江ノ郷自然牧場	0	0	0	5	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	7	—	
	若桜鉄道	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	3	—	
県中部・西部	倉吉白壁土蔵郡	0	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	空港連絡バス	
	青山剛昌ふるさと館	0	0	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	空港連絡バス	
	三朝温泉	0	0	0	0	0	0	0	2	3	2	0	5	0	0	12	—	
	大山	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	—	
	米子、境港	0	0	3	10	13	0	0	20	0	1	10	0	13	2	9	83	—
合計	9	5	14	42	38	17	12	50	31	20	46	15	20	16	19	354		

	東京からの便		1便 (8:15着)		2便 (10:25着)		3便 (14:40着)		第4便 (17:45着)		合計				
	観光目的地	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台			16時台	17時台	18時台
鳥取市内	鳥取駅	0	0	0	0	0	14	0	6	0	5	0	0	25	空港連絡バス
	鳥取砂丘	0	0	0	32	17	0	0	11	0	0	0	0	60	—
	鳥取港	0	15	0	5	26	0	0	0	0	0	0	0	46	賀露循環線
	イオンモール鳥取北	10	0	12	15	6	11	0	0	0	0	14	6	73	賀露循環線
	鳥取大学前駅	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	5	—
	鳥取城跡	0	0	0	0	0	0	12	6	0	0	0	0	18	空港連絡バス
県東部	浦富海岸	0	0	0	0	0	0	0	0	8	4	0	12	—	
県中部・西部	三朝温泉	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	4	—	
	米子、境港	0	18	27	0	20	0	0	18	0	0	0	84	—	
合計	10	33	39	52	74	25	12	41	4	13	18	6	326		

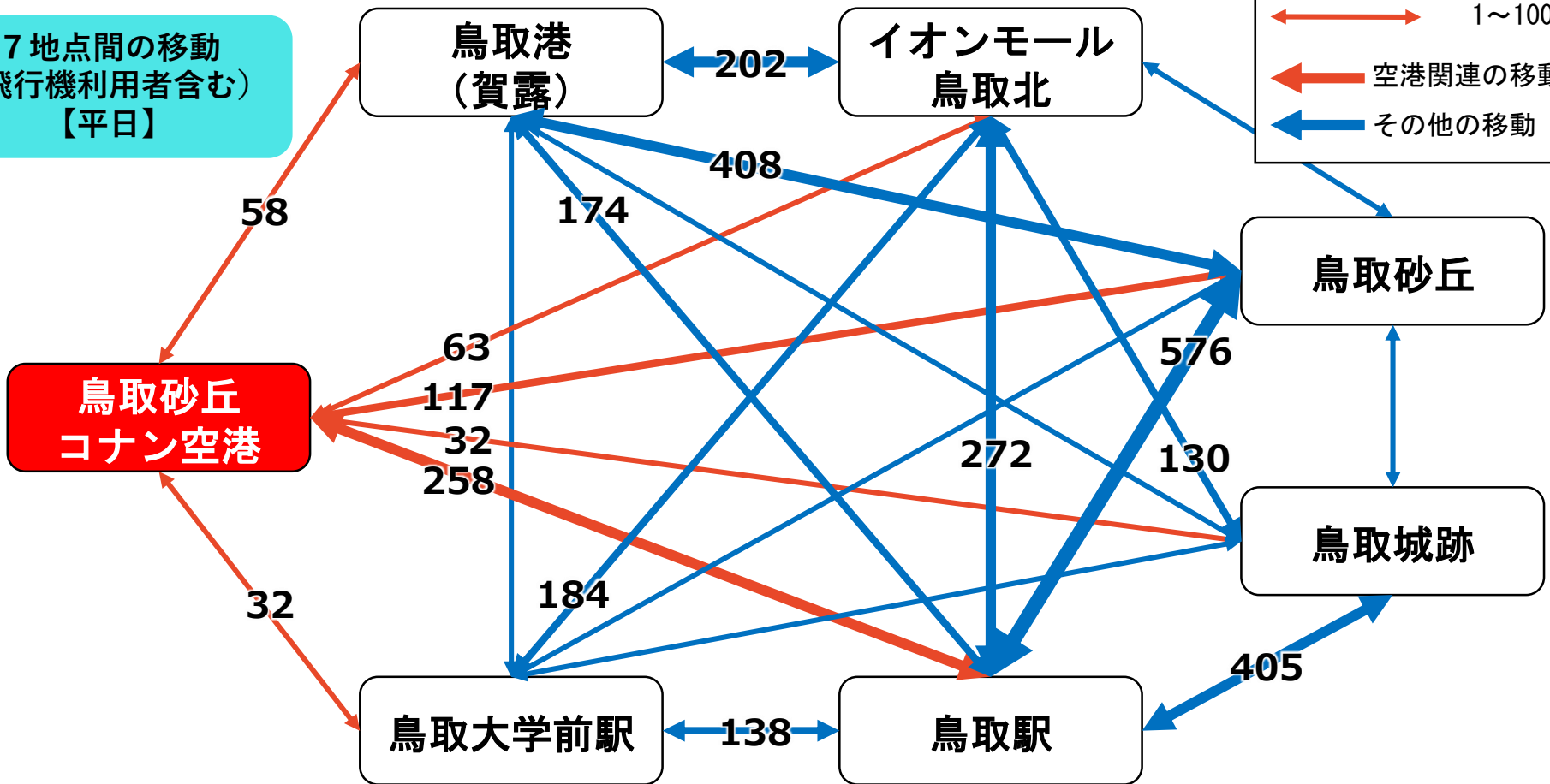
単位：人／日

## ②市内拠点間の移動量の整理

- 鳥取空港発の移動では鳥取駅行きが多い
- その他では、鳥取駅～鳥取砂丘、鳥取砂丘～鳥取港、鳥取港～イオンモールなども多い



7地点間の移動  
(飛行機利用者含む)  
【平日】



単位：人／日

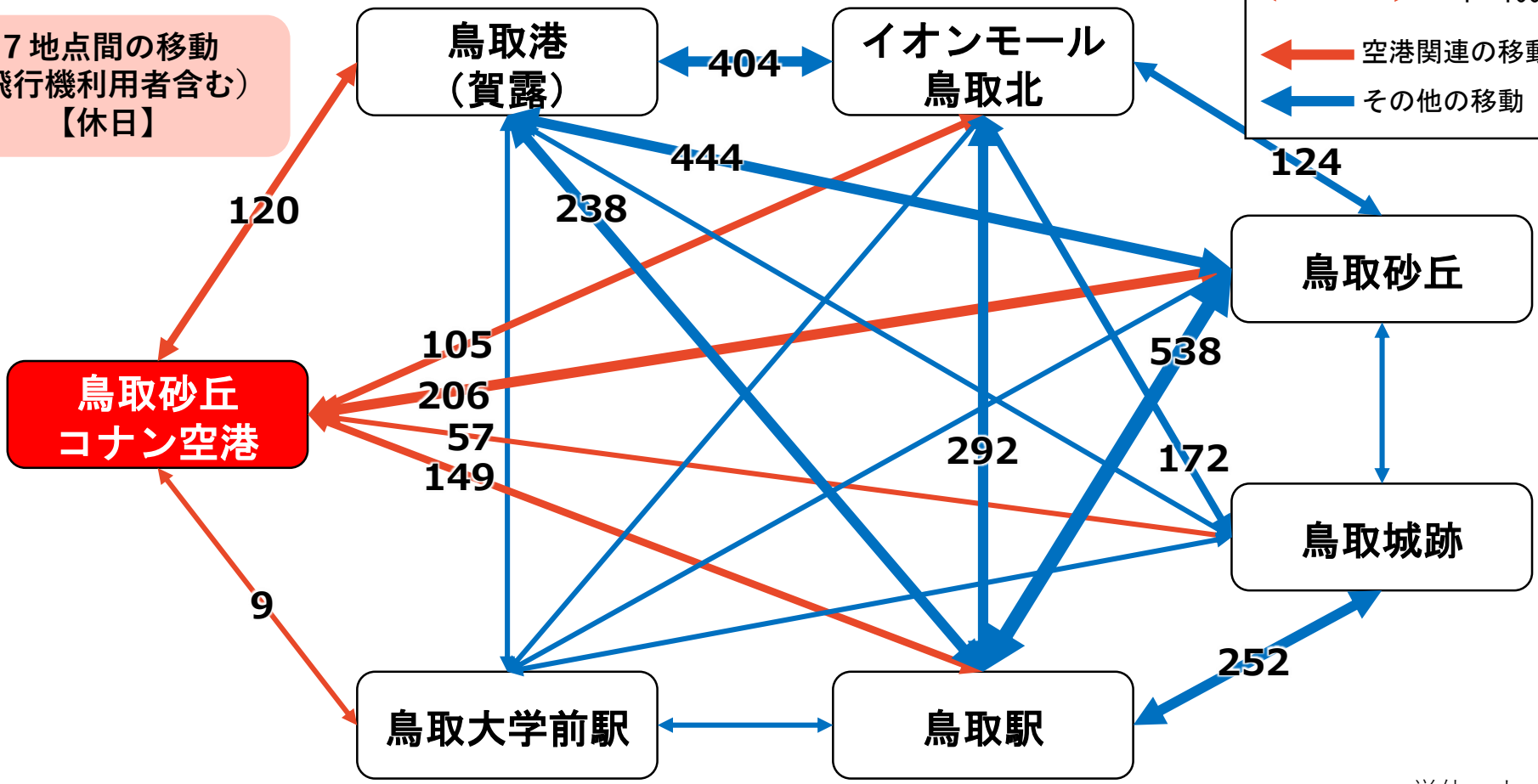
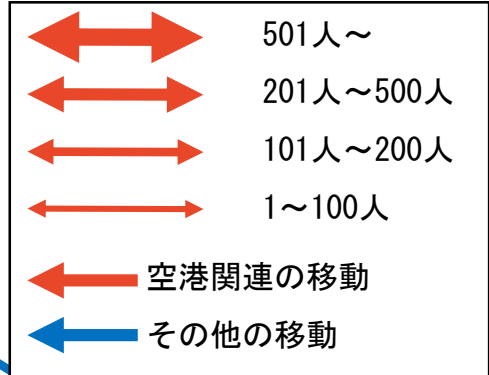
※鳥取砂丘コナン空港関連以外の移動について、100人以下の移動は数字を省略



## ②市内拠点間の移動量の整理

- 休日は平日と比較し、空港～鳥取港間の利用が多い →資料4の共創事業の可能性につながる
- 鳥取港とイオンモール、鳥取駅、鳥取砂丘間の移動も多く、鳥取港が移動拠点の一つとなっている
- 空港から鳥取砂丘への直通移動が平日と比較して多くなる鳥取空港発の移動では鳥取駅行きが多い

7地点間の移動  
(飛行機利用者含む)  
【休日】



単位: 人/日

※鳥取砂丘コナン空港関連以外の移動について、100人以下の移動は数字を省略

## 出口戦略3 「活動」

### (1) 電動キックボードの導入（本格導入）

- ・ ツインポート間の一体的利用を想定し、令和6年春に電動キックボードの本格導入を検討している。これによって、レンタサイクルと合わせツインポート間の移動円滑化を図る。

実施主体	Workplays、空港ビル
実施時期	令和6年度（GW頃を導入目標）

GWに実証実験：  
2024年4月27日（土）  
～2024年5月6日（月）



### (2) 新たな交通手段の導入（実証運行）

- ・ 空港と鳥取港を結ぶ新たな交通手段として航空機の発着時間によらないシャトルバス実証運行を検討（共創事業で実施）
- ・ その他、「定時タクシー」や「小型パーソナルモビリティ」など鳥取空港と周辺観光地とを結ぶ新たな交通手段を検討

実施主体	空港ビル、交通事業者、行政
実施時期	令和6年度（検討、実証運行目標）

3/25, 26プレ実験



資料4 詳細

### (3) 鳥取港（賀露）の鮮魚、物産等の空港販売

- ・ 数量限定・パッケージ化した鮮魚類を、空港で期間限定販売して市場（実行）可能性調査（F S）を試みる。

実施主体	マリンピア賀露、空港ビル
実施時期	令和6年度（検討、実施目標：かにシーズン）

企画準備

共創事業として実施（11月）



## (1) 電動キックボードの導入（本格導入）

- ・ ツインポート間の一体的利用を想定し、令和6年春に電動キックボードの本格導入を検討している。これによって、レンタサイクルと合わせツインポート間の移動円滑化を図る。

### 電動キックボードをご利用ください！

鳥取空港で電動キックボードをご利用いただけます！

空港周辺を探索してみませんか？

ご利用の方は鳥取空港1Fインフォメーションカウンターまでお越しください♪

期 間：～2024年9月末まで（予定）

時 間：10:00～16:00(最終受付15:30)

対 象：16歳以上の方

料 金：15分/250円

運 営：株式会社Workplays

問合せ：050-5433-9129

#### [準備物]

- ・ 身分証明書(運転免許証、マイナンバーカード、パスポート、在留証明書のいずれか)
- ・ クレジットカード

ご利用に関する詳細（公式HP）<https://routeride.jp/>

### 電動キックボード ご利用いただけます！

利用時間 10:00～16:00  
(最終受付15:30)  
受付場所 鳥取空港1Fインフォメーション  
台 数 3台  
利 用 料 15分/250円





### 参考：2024年7月の報道資料（NHK）

電動キックボードの運用が始まる前に、  
県警による空港職員向けの研修会を実施

- ・ 交通ルールや注意点の説明
- ・ 空港内や公道での試乗の実施



## (2) 新たな交通手段の導入 (シャトルバス実証運行)

・ 航空機の空港発着時間に合わせたツインポート間の鳥取空港と周辺観光地とを結ぶ新たな交通手段導入に向けた実証運行を試みる。

**春のツインポート お買い物体験キャンペーン**

お買い物体験ツアー  
バス×買い物体験ツアーに乗って、鳥取空港から無料シャトルバスに乗って、鳥取港「地産産物プラザ アンケート」に答えると、鳥取港「地産産物プラザ」で利用できる商品券(500円)をプレゼント！  
※ご利用対象：中学生以上(お1人様1回)  
※商品券は数に限りがございます(毎日先着50名)

キャンペーン期間  
R6.3.24(日) 9:00~17:25

シャトルバス運行スケジュール

空港発	鳥取港発
9:00	9:15
9:30	9:45
10:00	10:15
10:30	10:45
11:00	11:15
11:30	11:45
11:55止	運休
13:00	運休
13:30	13:45
14:00	14:15
14:30	14:45
15:00	15:15
15:25止	運休
16:00	16:15
16:30	16:45
17:00	17:15
17:25止	運休

**サマーフェスティバル 2024 with 山陰三ツ星マーケット 10th**

日時 8/3±4日 会場 鳥取空港 国際線ターミナル 1F/2F

10:00~16:00

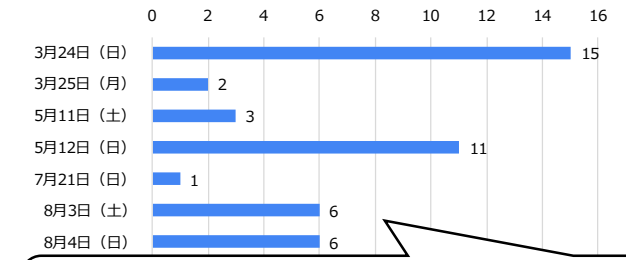
空港くじ引きチャレンジ  
空港店舗で買い物してくじ引きに参加しよう!!

山陰三ツ星マーケット  
約30店舗の人気店が大集合!

8/4(日)の開催! (入場料は無料)

無料シャトルバス運行!

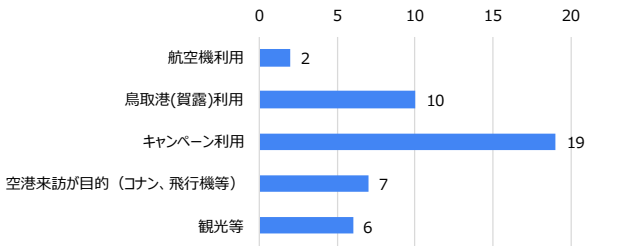
### アンケート回答者



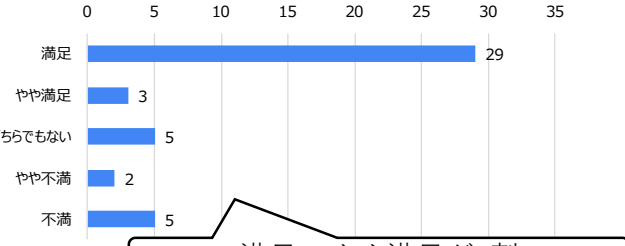
3~8月で計7日間実施。  
アンケート回答者44名  
(県内29人、近畿6人、関東5人、その他4人)



### 空港利用の目的



### バス利用の満足度



満足・やや満足が7割

### 【主な自由意見】

- ・ 漁港に行きたいと思っていたので、キャンペーンされてると聞いてとても嬉しかったです。
- ・ 鳥取の食の良さやカニっ子館の良さを県内外の方に分かって頂けるチャンスになると思います。楽しかったです。
- ・ わったいなでも、イベントスペースで積極的にイベントをして、空港のイベントとリンクさせるなど工夫したら楽しいかもしれません。
- ・ 賀露より砂丘へのシャトルバスがあれば利用したい。
- ・ 空港に来てから知るの遅すぎるので、もっと宣伝したほうがよいと思う。
- ・ <航空機に乗る前にシャトルバスを利用した方> 空港に物産販売がなさそうだったので、シャトルバスで食事・買い物を楽しめてよかった。

資料4

## 令和6年度「共創・MaaS実証プロジェクト」 の実施内容

---

P.21～25

## ②共創モデル実証運行事業の内容

### 事業の基礎情報

実施主体	鳥取空港ビル株式会社
事業実施地域	鳥取市内
共創の種類	他分野共創
他分野共創の種類	物流・観光・その他（ <b>移動と物販の共創</b> ）
共創パートナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶情報連携：<u>全日本空輸株式会社（経営戦略室M a a S推進チーム）</u></li> <li>▶交通連携：<u>日ノ丸自動車株式会社</u></li> <li>▶物販連携：<u>株式会社食のみやこ鳥取（地場産プラザ わったいな）</u></li> </ul> 上記の他、 <b>鳥取砂丘コナン空港と周辺地域等を結ぶ二次交通改善活動プラットフォームのメンバー連携</b>
運行形態	①バス車両による運行      ②実証運行としてバス利用運賃や輸送料金は無料で実施（販売は有料）
運行主体	日ノ丸自動車株式会社（実証事業の運営は鳥取空港ビル株式会社）

### 現状・課題

#### （地域交通の現状・課題に関する分析）

- 鳥取砂丘コナン空港と鳥取港(賀露)は鳥取県の航空や観光需要の重要拠点に位置付けられる。
- ツインポート間は1.6kmの距離に位置するが、既存バス路線は遠回りかつ2時間に1本程度のサービス水準にある。タクシーも港側の待機が無く、ツインポート間の公共交通による移動が困難である。
- 今回、相互を繋ぐ交通手段確保を、港の物産品・鮮魚を空港側へ輸送する方策とセットで取組むことで、交通事業の収支改善や持続可能な地域交通、地域住民の利用促進等を目指していく。
- 本取組みについて、「鳥取砂丘コナン空港と周辺地域等を結ぶ二次交通改善活動プラットフォーム」の関係者会議でも本課題への対応として、「**移動と物販の共創**」の取組みの方向性を共有している。



地域公共交通計画への位置づけ  
(位置づけ予定を含む)

・有（鳥取県東部地域公共交通計画）  
このほか、鳥取砂丘コナン空港航空機利用・地域交通戦略[令和5年3月]にも事業位置づけ

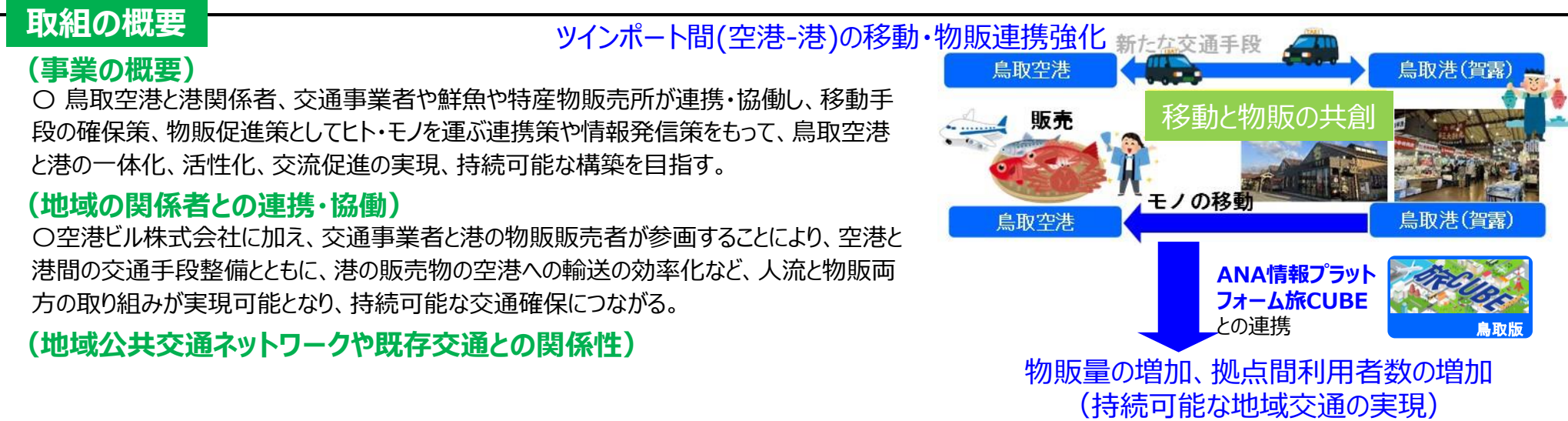
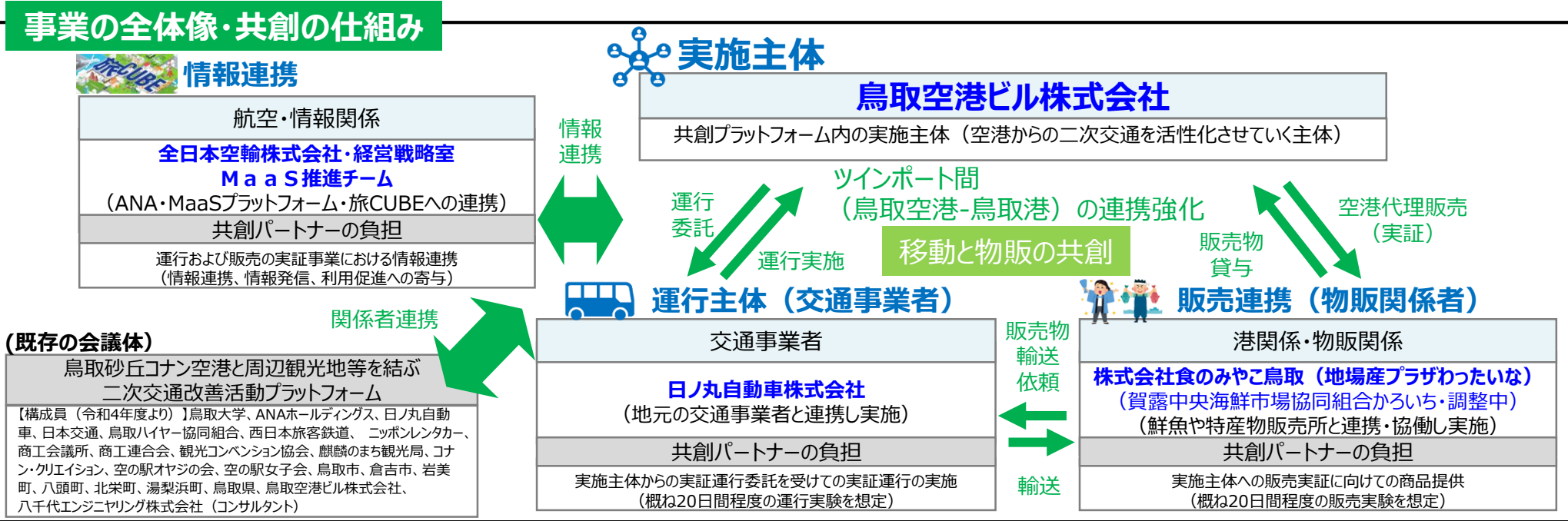
令和5年度共創モデル実証プロジェクトの補助有無

・無

運輸局・運輸支局への事前相談

中国運輸局交通政策部  
交通企画課 に事前相談済み

## ②共創モデル実証運行事業の内容



## ②共創モデル実証運行事業の内容

### 事業実施手順・スケジュール

#### (役割分担)

	役割分担	備考
▶実施主体:鳥取空港ビル株式会社	・全体の事業の運営	
▶交通連携:日ノ丸自動車(株)	・空港と港間の交通手段整備、運行(ヒトを運ぶとともにモノも運ぶ)	
▶物産連携:地場産プラザ わったいな	・販売連携(空港販売に向けた販売物提供)	
▶物産連携:賀露中央海鮮市場協同組合 かろいち(候補)	・販売連携(空港販売に向けた販売物提供)	
▶情報連携:全日本空輸株式会社(経営戦略室MaaS推進チーム)	・ANA旅CUBEへの情報連携により、二次交通利用や物販利用の動機付け	
▶既存会議:鳥取砂丘コナン空港と周辺観光地等を結ぶ二次交通改善活動プラットフォーム	・関係者協議 ・情報、交通、活動の視点で連携	

(スケジュール) 9月(梨収穫期)に販売のみプレ実証実施

11月のカニシーズンに実証実験実施を予定

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
▶実施主体:鳥取空港ビル株式会社	関係者協議		プレ実施準備	プレ運営	運行準備	実証実験運営	検証	展開検討まとめ		
▶交通連携:日ノ丸自動車(株)				運行準備		実証運行	本格に向けた課題等整理			
▶物産連携:地場産プラザ わったいな			販売準備	プレ販売	販売準備	販売連携実証	本格に向けた課題等整理			
▶物産連携:賀露中央海鮮市場協同組合 かろいち(候補)			販売準備	プレ販売	販売準備	販売連携実証	本格に向けた課題等整理			
▶情報連携:全日本空輸株式会社(経営戦略室MaaS推進チーム)				情報連携準備		情報プラットフォーム連携				
▶既存会議:鳥取砂丘コナン空港と周辺観光地等を結ぶ二次交通改善活動プラットフォーム	関係者協議、関連施策検討、実施									



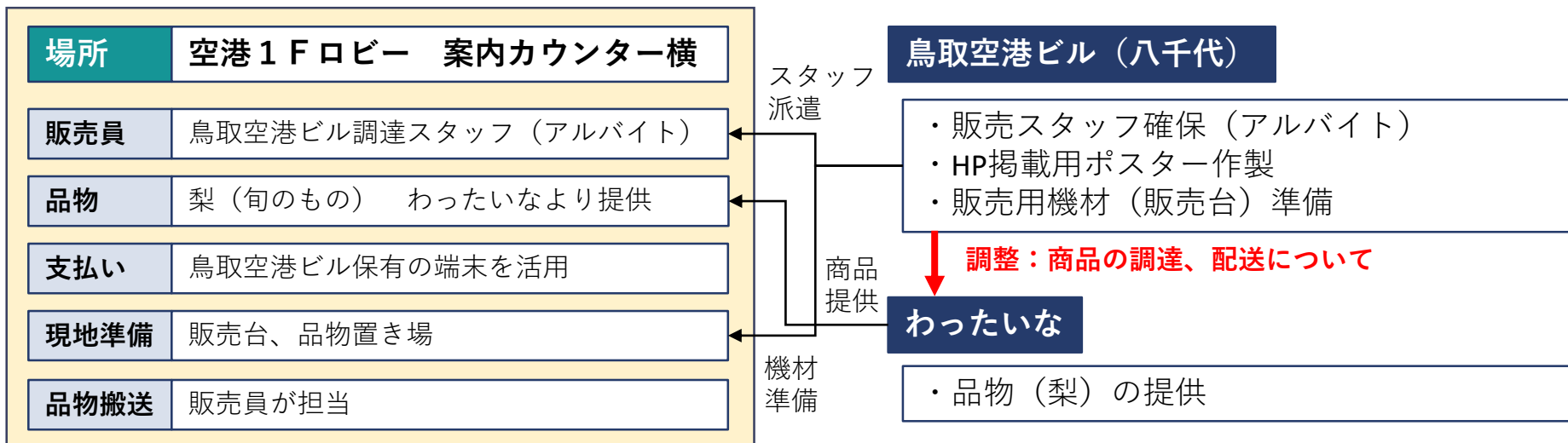
### ③ プレ実験の実施内容

#### プレ実験（物販）

#### ■ 体制

期間 9月21日（土）～23日（月）を予定（調整中）

#### < 物販 >



#### 周知に関する準備

鳥取空港ビル HPにて物販情報を周知

ANA

旅CUBEにて鳥取空港ビルHPのリンクバナーを設置 調整：バナー設置に関する相談

# ④本実験の実施内容

## 本実験（バス運行、物販）

■体制 期間 11/2土～4月の3日間、11/8金～24日の17日間、合計20日間

### <シャトルバス運行>

<b>事業者</b>	日ノ丸自動車
<ul style="list-style-type: none"><li>・車両1台で実施</li><li>・運行ダイヤは今後調整</li><li>・運行時間帯は10時半～17時半を想定</li><li>※鳥取着の2便～最終の羽田行き利用者をターゲット</li></ul>	
<b>販売員</b>	バスに乗って品物運ぶ

### <物販>

<b>場所</b>	空港1Fロビー 案内カウンター横
<b>販売員</b>	鳥取空港ビル調達スタッフ（アルバイト）
<b>品物</b>	海産物加工品等 わったいな、かろいち（調整中）より提供
<b>支払い</b>	鳥取空港ビル保有の端末を活用
<b>現地準備</b>	販売台、品物置き場

調整…運行依頼（委託）

### 鳥取空港ビル（八千代）

- ・販売スタッフ確保（アルバイト又は派遣）
- ・空港掲示、HP掲載ポスター作製
- ・HPに情報掲載

### わったいな、かろいち（調整中）

- ・品物（海産物加工品等）の調達、提供

### ANA

旅CUBEにて鳥取空港ビルHPのリンクバナーを設置

調整：商品の調達、配送について

調整：旅CUBEでの鳥取空港ビルHPのリンクバナー掲示

空港～鳥取港間のシャトルバスは、ねんりんピック開催期間、上記実験実施後も、イベント等に合わせて実施予定